市政だより

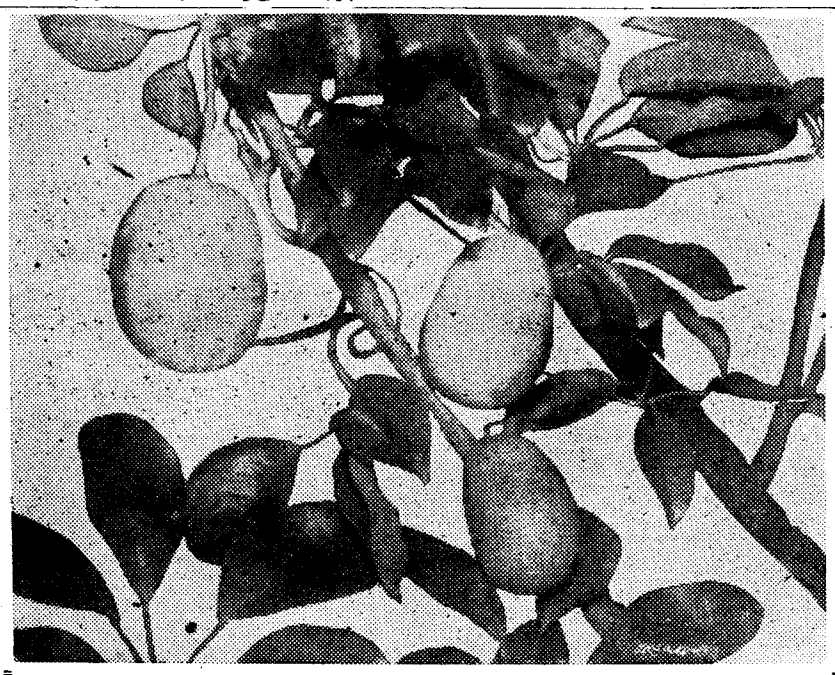
No 50　28.11.3

十一月の行事

一日～一二日　文化祭
五日～一九日　選挙人名簿の縦覧
八日　市民運動会
二六日～七日間　火災予防週間
二九日　櫻島登山リレー

鹿児島市の人口

男	121,702人
女	132,229人
計	253,931人
世帯数	62,814



実るむべ

……田上にて写す……

市営バスの路線変更

車内でも切符発賣

普通料金十円 のりかえ五円まし 十一月一日から

市営バスのコースが十一月一日から変りました。これに伴つて料金も一線十円均一となりましたが更に他の線へ乗り換ができるようになり、この場合は五円増しの十五円となつています。

正改も金料

コースがどんなに変つたかと言へば市の近郊から出るバスは殆ど市の中心部を通ることになつています。

即ち上町方面を通るバスは殆ど天文館を通つて高見馬場止り又、鴨池、田上、伊敷方面発のバスも市の中心を通過して朝日通り止りとなつています。

乗り換の場所は鹿駅前、朝日通り、高見馬場、西駅前の四ケ所に限られこれ以外の処の乗り換は認められていません。

今度の改正で便利になつたことは乗り換ができるようになつたこと、中心部を通るようになつたこと、又車内（電車も同じ）の切符発売ができるようになつたことであります。

これで相当お客が増えます……

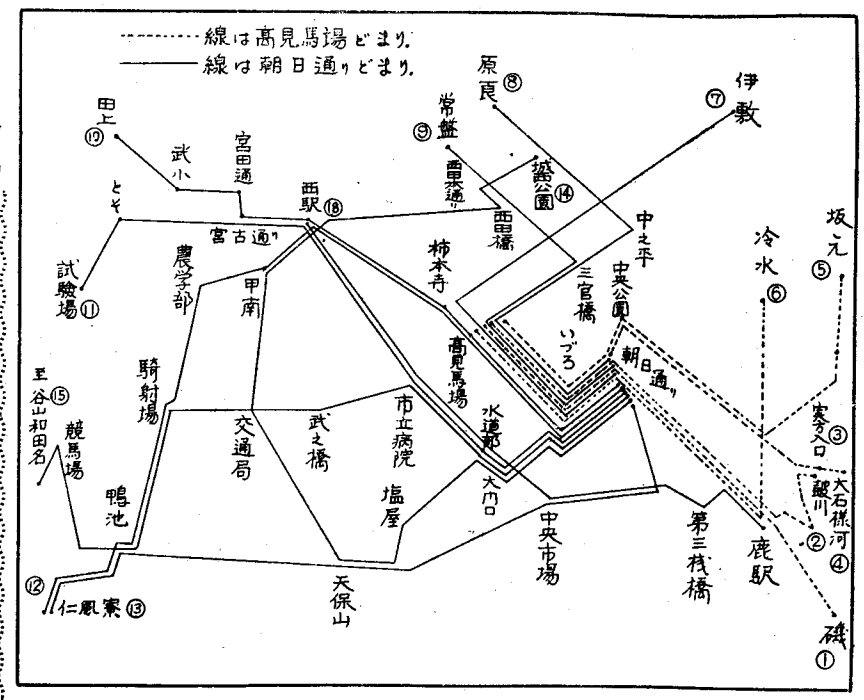
……と交通局では自信顔

特定区間……実方線（大石様河・実方入口間）谷山線（和田名・谷山電停間）（谷山電停前・脇田間）は特別に五円

新路線

❶ 磯線　磯公園―鹿駅前
❷ 皷川線　皷川―鹿駅前―高見馬場
❸ 実方線　実方入口―堅馬場―県庁前―朝日通
❹ 実方線　大石様河―実方入口
❺ 坂元線　坂元―県庁前―朝日通―天文館―高見馬場
❻ 冷水線　冷水―長田町―鹿駅前―天文館―高見馬場
❼ 伊敷線　伊敷町―柿本寺通―天文館―朝日通
❽ 原良線　原良―新上橋―天神馬場―高見馬場―朝日通
❾ 常盤線　常盤―西田本通―千石馬場―天神馬場―天文館―朝日通
❿ 田上線　田上―西駅前―天文館―朝日通
⓫ 唐湊線　試験場前―唐湊―西駅前―高麗橋―大門口―朝日通
⓬ 鴨池線　仁風寮―郡元住宅―騎射場―農学部前―西駅前―朝日通
⓭ 海岸線　仁風寮―郡元住宅―天保山―中央市場―朝日通
⓮ 天保山線　城西公園―西田本通―西駅前―甲南高校前―天保山―水道部前―朝日通
⓯ 谷山線　脇田―郡元住宅―騎射場―水道部前―朝日通
⓰ 谷山線　谷山電停前―脇田
⓱ 谷山線　和田名―谷山電停前
⓲ 中央線　西駅前―高麗橋―中央市場―鹿駅前

市営バスの路線略図



農地の賣拂いなど許可がいります

農地の売払い、自分の農地を宅地にする場合、又他人の農地を買つて宅地にする場合、更に他人に貸付ている小作地を取上げる場合などは農地法によつて許可がいることになつていますから、どうぞ注意して下さい。

皆さん、農地に関する統制は、まだ残つております。

これを許可なしに行つていたような場合は後で、いろ〳〵面倒なことが起りますから以上のような場合には前以て先ず市の農業委員会か最寄りの農業委員の方に相談して手続をとるようにして下さい。

手続については農業委員会にある用紙に、それぞれ記入の上、同委員会に提出して審議会を経て知事の許可を受けることになつております。

農業委員会は農家の方々が安心して耕作ができるように農地などの紛争については調停や斡旋を行い、その他農事に関することについていろいろと相談に応ずることになつています。

衣がえの市廳舍

暗いべエールをぬぐ

鹿児島市の市庁舎は現在まで昔の暗い思い出を物語るかのように薄墨色のベエールを被つたまゝの姿でありましたが、これでは何時までも市民に明るい感じを与えないというので、このたび、七十万円を投じて汚れを荒い落し面目を一新することになりました。

目下工事中でありますが十一月上旬には竣工する予定であり再び明るいクリーム色のきれいな市庁舎が皆様方の前にお目見えすることになつております。

これで市政もます〳〵明るくなつていくことでしよう。

小さい火種に大きな注意

いよいよ今年も火災のシーズンが訪れました。

消防署では、これがため二十六日から一週間"火災予防週間"を展開し職員、消防団員の市中行進、防火演習、座談会、消防の夕など盛り沢山の行事を行つて市民に火災をおこさないよう呼掛けることになつています。

本年になつてからどの位火災があつたかというと、十月までに二五件、五千六百万円の損害となつており件数では既に昨年の倍以上となつております。

火災の原因では煙突の火の不始末からが最も多く、その次が漏電、次が子供の火遊びとなつています。火事は人ごとではありません。

今年は特に火事が多いので、お互に火災をおこさないように注意致しましよう。

われらの郷土

わたくしたちは郷土を愛します

私たちは郷土に育ち、郷土に生活している。
私たちは郷土にかぎりない愛情をもつ。
私たちは郷土が少しでも発展し、少しでも住みよくなることを願います。
私たちが郷土をよく知ることはより郷土を愛することにもなります。
私たちの郷土とは一体どんなところなのだろうか……。
こんどは市内の文化財を紹介することにいたしましよう。

江田邸

江田邸は市の西部常盤町にあります。

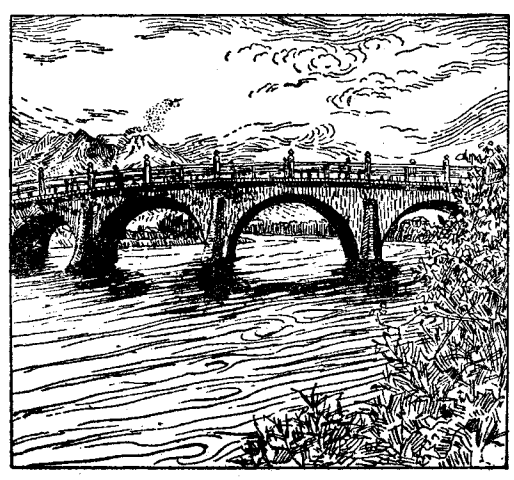
この江田邸は市内で最も古い武家造りの屋敷であります。

建物は今から約百八十年位前に建てられたもので、屋敷は三段主屋の建坪が七十四坪と他に附属建物としては馬小屋、二階作りの道具倉庫がありましたが、現在はなくなつております。

この屋敷の特徴としては武者窓と仲間部屋が附いていることであります。仲間部屋は現在一部分残つておりますが、三間と一間半位の建物でこゝに仲間が住んでいたところです。

又この屋敷の門を入つて参りますといろいろな通路がありますが、これは召使いの通路、夫人の通路主人と御客様の通路といつたような通路がありますのも当時の事情をはかりしるに充分です。

このような建物は市ではこの江田邸しか残つておりませんので、これを保護し又永く保存するために鹿児島市の文化財として指定されているものです。

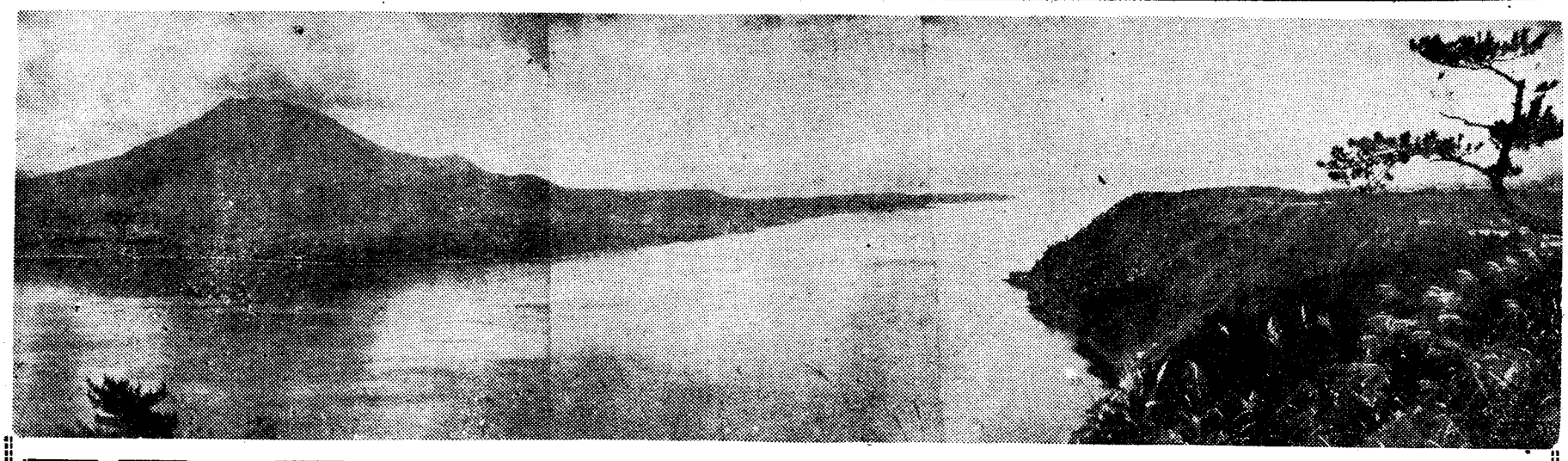


西田橋

西田橋は市内の五大石橋（玉江、新上、西田、高麗、武之橋）の一つで、島津家二十七代斉興公の天保年間に調所笑左衛門広郷により藩の財政改革が成功したので土木事業に手を出すようになり、肥後から石工岩永三五郎を招いて架設したものである。尚、西田橋は参勤交代の際の本道であり、城下の表面に面しているので、規模が大きく、欄干及び青銅の擬宝珠をつけてありますこの擬宝珠に慶長十七年六月吉日と刻してあるのは中納言以下は擬宝珠がつけられなかつたので、当時幕府の目をのがれるためでありましよう。又本年九月には、このような西田橋を、郷土史上永く保存、保護するため、県の文化財保護委員会から県の文化財として指定されております。

発行所　鹿児島市役所　編集兼発行人　山下速夫　印刷所　南日本新聞社印刷局

昭和28年11月3日発行　鹿児島市政だより　第50号



高原は招く

高原のススキをないで、そよ吹く風の爽やかさ。自然に歩調も軽く、気も軽く、何時しか口ずさむ歌謡メロデイ……皆さん、深秋のハイキングほど爽快なものはないでしよう。

この写真は吉野大崎鼻展望台から見た素晴らしい風景の一部分です。附近には寺山公園や原始人穴居の跡などがあり、この辺りは深秋にふさわしいハイキングコースとしてお薦め致します。

文化祭の催し

文化の月

鹿児島市教育委員会では市民の文化向上をはかると共に民主的な社会教育の実を挙げるため、今年から新しい企てとして文化祭を開催することになつた。

その第一回の文化祭は本月一日から来る十二日までゞ左記のようにいろいろの催しを行うことになつております。（三日以降の分）

○琵琶大会　三日午後二時　自治会館
○ラジオ南日本開局記念祭　三日午後一時　六時　中央公民館
○女流美術展　三日―十二日　美術館
○チャーチル会員作品展　三日―十二日　美術館
○詩吟剣舞大会　四日午後六時　中央公民館
○生花展示会　六日―十二日　山形屋
○書道展示会　六日―十二日　高島屋
○レコード教室　七日午後六時　中央公民館
○短歌会　八日午後一時　農協会館
○ゲルハルトヒュッシュ独唱会　十二日午後七時　中央公民館

交通事故の防止

お互のため努力しましよう　勝目市長談

十一月十五日まで全国的に交通事故防止運動が行はれていますので、これに協力して交通事故をなくするため、鹿児島市では警察は勿論、学校、婦人会、PTA、交通局など各種の団体の協力の下に強力な交通安全方法を講じているのであります。

今年の一月から九月迄の鹿児島市内での事故被害者数は死亡者一五人、負傷者は一二一人となつております。これ等の事故の原因を考えますと色々ありまして根本的には時代の進展に伴う交通機関の発達に基くものとでも申されましようが最近速力の速い物が非常に多くなりました。一例を申しますと自動車が昭和二十二年には県下に約二七〇〇台ありましたが本年九月には九八九四台になつており最近の様子では毎月三〇〇台宛増加しているのであります。さる七月二十八日に市内交化通りで交通量を調査しましたところ、午後三時から四時迄の一時間に歩く人は一〇九七人、自転車は九三三台、自動車は五一三台となつており、これからみても交通が非常に激しくなつて来ていることが御判りと思います。更に事故の原因としましては道路の構造が不完全であることもあります。

以上のような時代の移り変りに基いて交通事故が多くなつていますが具体的には交通機関を操縦する人の不注意と通行者の不注意と両者あるようであります。車の側では前の車を追越そうとして衝突したり無免許運転とか酒に酔うて運転するなど乱暴なこともあります。通行人の側としては車の直ぐ前や直ぐ後を横切ろうとして反対側から来た車に突き当るとか、幼い子供が自動車の通る道で遊んでいたとかいうのが多いようであります。このような情況でありますので、この際、操縦者も通行者も交通道徳を守つて交通事故をおこさないよう致したいものです。

最後に一言申し上げたいのは皆の道路は人が歩く処でありましたから歩くことのみ考えて道路を造り又、人もただ歩くことばかり考えていたのでありますが最近の道路は速度の速い物が数多く走るので、この点非常に変つて来たことに注意しなければなりません。そこで最近、道路に歩道即ち人が歩く処と車道即ち車が走る処と区別して造ることになりました。市内でも不充分ではありますが歩、車道の区別のある道路が出来ております。他県では、かような道路には相当以前から慣れていられるので車道を歩く人は殆ど少いのですが鹿児島では、まだよく徹底していないので車道を歩いている人をよく見受けるのであります。前に申したように時代の進歩に従つて速い車が多くなつたので人間の歩く処と車の走る処との区別をよく知つて市内を歩いてもらつた方が御互に安全でございます。そしてこの車道は米国等では車道で事故をおこしたら歩いている人の方が悪いことになつており所謂日本で言う、ひき逃げだそうです。なるほど、以前、米国の人が鹿児島にいる頃、そんなこともあつたように記憶します。兎に角、歩車道の区別がある処の事故では歩道を歩いていないと不利になることは止むを得ないのではないかと思はれます。この区別がある処は丁度、鉄道線路と似たところがあり鉄道線路を歩くより以上に危険でありますから是非歩道を歩き車道を横切る時は充分注意することをお願い致します。

十五日迄交通安全の各種の催しがありますが、この期間だけではなく、この期間に御願いしたあらゆる事を御協力下さいまして御互に交通による事故をなくし安全に通行し得るよう致したいものであります。

人は歩道、車は車道

十五億匹に

一年計画　ぼくめつ運動

ハエ一匹が

鹿児島市はハエが多くて不潔だとの声をよく聞くが、これは観光都市として誠に恥しい話であります。

市では、これがため愈々一ケ年計画で"蚊とハエのいない生活運動"を展開することになりました。

市民の皆さんにハエが、どんなに恐ろしいものか……おそまきながら再認識してもらうと共に手近な実施事項として十一月にはハエ叩き日を設けて残りのハエを全絶させることになつています。

ハエ一匹は一年間に十五億匹以上にも増えるものです。このすばらしい増え方はどうでしよう。だから今からでも遅いとは言えません。ハエを見つけたら直ぐお互に殺すようにして下さい。

来年三月頃からは全市民協力の下に本格的にハエの根本駆除にのりだし観光都市として恥しくないハエのいない街をつくることになつています。

推薦映画

市映画推薦委員会

○地獄門　七日まで
○真夜中の愛情　十一日から
○早稲田大学　同
○かくて我が恋は終りぬ　同
○東京物語　十八日から
○愛人　同
○終着駅　同
○不思議の国アリス　三十五日から
○水鳥の生態　同

有料の消毒

保健所で開始

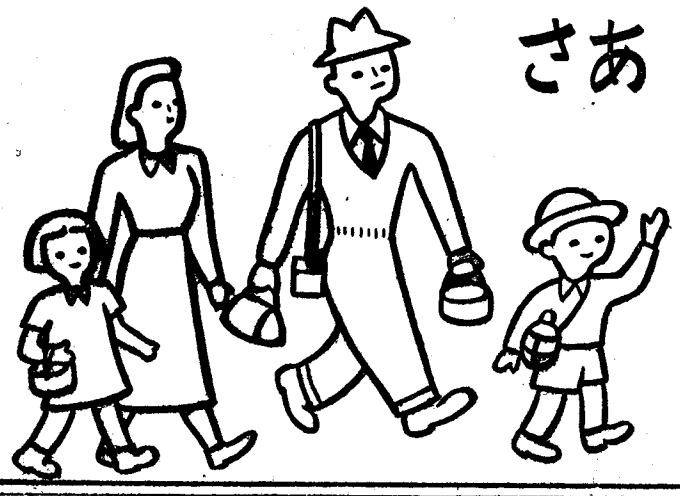
保健所では市民の希望により左記の通り有料で害虫駆除や消毒を行うことになりました。

希望者は三二九七番へお電話下さい。

家屋消毒　一坪　十円
アマメ、南京虫　〃　四十円
ウジ　〃　十五円
衣類消毒　薬剤の種類量による

十一月二十九日は櫻島登山リレー

申込は市観光課へ



さあ　皆さん　お揃いで　お出で下さい

市民運動會

11月8日午前9時から

会場　鴨池陸上競技場